

# 空知川露頭炭層 / 赤平市



## ～150年前の姿を今に伝える露頭炭層～

石炭は、数千万年から数億年前の植物が完全に腐敗分解する前に地中に埋もれ、そこで長期間地熱や地圧を受け変質したことにより生成されます。生成された石炭層が地殻変動などにより地表面に現れたのが露頭炭層と呼ばれます。

空知川露頭炭層は、約160年前の1857（安政4）年に松浦武四郎が発見し、その後の空知炭田開発の端緒となったとされる露頭炭です。

住所	〒079-1143 赤平市字赤平
公開状況	見学不可（露頭炭層は崖になっているため直接行くことはできません）
アクセス （自動車）	札幌から約100km 約1時間20分 【道央自動車道 滝川IC降 約30分】
アクセス （公共交通機関）	札幌から約1時間10分 JR函館本線 滝川駅降車～JR根室本線 赤平降車～徒歩2.2km
問い合わせ	北海道開発局札幌開発建設部 空知川河川事務所 電話：0124-24-4111

# 北炭赤間炭鉱ズリ山/赤平市



ズリ山登山の様子

## ～日本一の階段数を有するズリ山～

赤平の中心市街地にある北炭赤間炭鉱のズリ山（標高：197.65m、平均斜度：18度）です。1992（平成2）年に階段と火文字を設置しました。火文字は、夏のあかびら火まつりのクライマックスとして点火されます。ズリ山階段としては、長崎県佐世保市世知原町の555段や岩見沢市栗沢町の万字炭鉱森林公園775段（階段の直線部）を抜いて日本一の階段数（直線部分777段）で、頂上の展望広場からは赤平市街が一望できます。

住所	〒079-1143 赤平市字赤平693番地1
公開状況	見学可能（登山は無積雪期のみ）
アクセス （自動車）	札幌から約100km 約1時間20分 【道央自動車道 滝川IC降 約30分】
アクセス （公共交通機関）	札幌から約1時間10分 JR函館本線 滝川駅降車～JR根室本線 赤平降車～徒歩2.2km
問い合わせ	赤平市建設課管理計画係 電話：0125-32-1821 E-mail：doboku@city.akabira.hokkaido.jp
URL	<a href="http://www.city.akabira.hokkaido.jp/docs/2013041100033/">http://www.city.akabira.hokkaido.jp/docs/2013041100033/</a>

# 住友赤平炭鉱立坑櫓・周辺施設/赤平市



赤平市炭鉱遺産ガイダンス施設

## ～立坑櫓内部を見学することができる国内唯一の施設～

1963（昭和38）年に、深部開発（採掘）のため総費用約20億円をかけて建設されました。1994（平成6）年の閉山時まで使用されておりました。人員と炭車を大量に昇降させ、石炭生産コストを飛躍的に削減した「合理化の優等生」ともいえる立坑です。

2018（平成30）年7月には「赤平市炭鉱遺産ガイダンス施設」がオープンし、実際に炭鉱で働いていた方を中心としたガイドの解説を聞きながら、立坑櫓の建屋内部を見学することができる国内唯一の施設となっております。

住所	〒079-1143 赤平市字赤平485番地
公開状況	外観：常時公開 内部：毎週水～日曜日公開（立坑ヤード内部は有料ガイドの際に見学可能）
開館時間	9:30～17:00
休館日	月・火曜日 （ただし、この日が祝日の場合は開館し、直後の平日が休館日となる。）
入館料	赤平市民：大人（中学生以上）200円、小学生無料、障がい者150円 市外の方：大人（ 〃 ）800円、小学生300円、障がい者600円 ※団体（20名以上）については割引あり。
アクセス （自動車）	札幌から約100km 約1時間20分 【道央自動車道 滝川IC降 約30分】
アクセス （公共交通機関）	札幌から約1時間10分 JR函館本線 滝川駅降車～JR根室本線 赤平降車～徒歩2.2km
問い合わせ	赤平市教育委員会社会教育課文化財保護係 電話：0125-74-6505 E-mail：bunka@city.akabira.hokkaido.jp
URL	<a href="http://www.city.akabira.hokkaido.jp/docs/2018071100039/">http://www.city.akabira.hokkaido.jp/docs/2018071100039/</a>